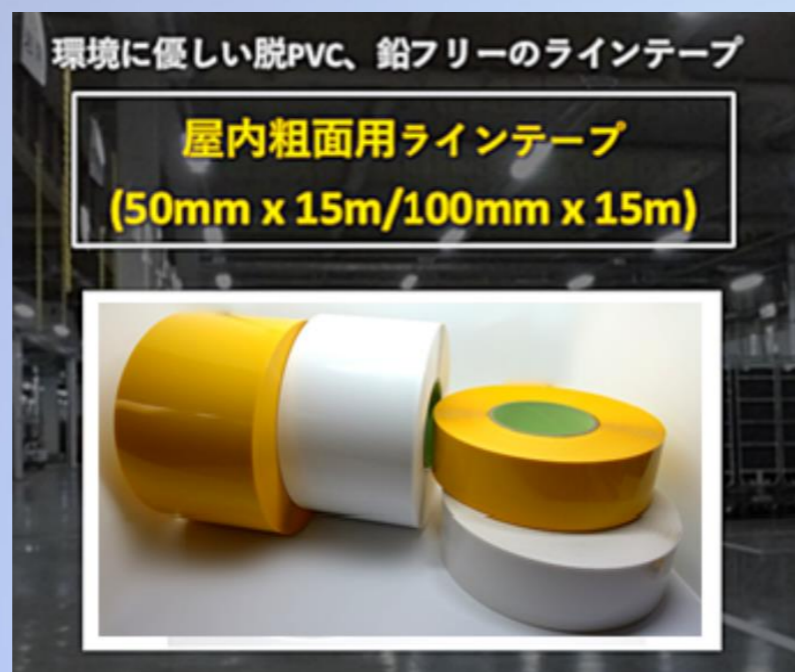
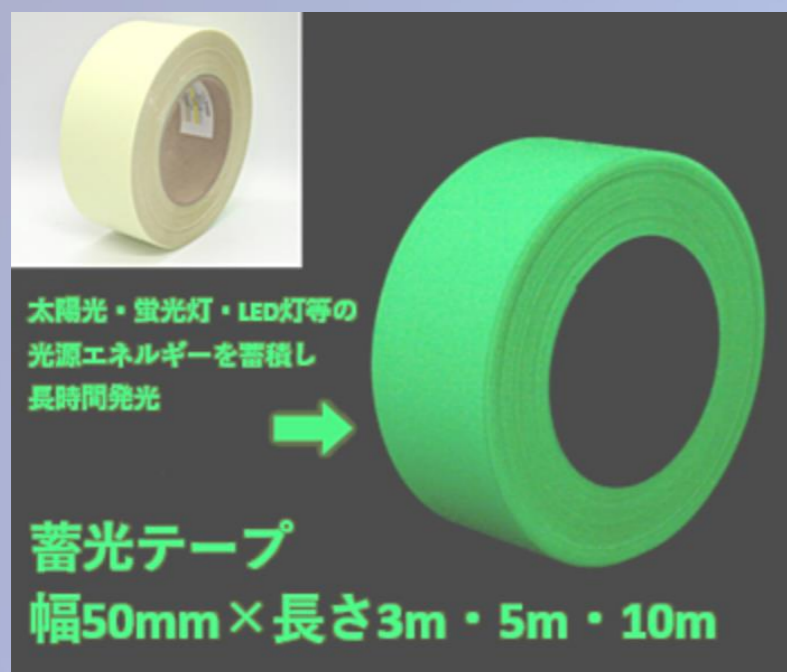


カラヤン株式会社 通販サイト

からたまた

<https://kalatama.jp/>

お好きなデザインを
高輝度蓄光シートにして
お届け 高輝度蓄光シート印刷



商品送料無料 ※一部地域（北海道・沖縄）とラインテープは除く

カラヤン株式会社 <http://www.kalayan.co.jp>

本社・工場 〒484-0908 愛知県犬山市字大上戸1-8

TEL 0568-67-5191 FAX0568-67-5270

東京営業所 〒111-0051 東京都台東区蔵前4-33-8蔵前H・Kビル4階

TEL 03-5821-7341 FAX03-5821-7340

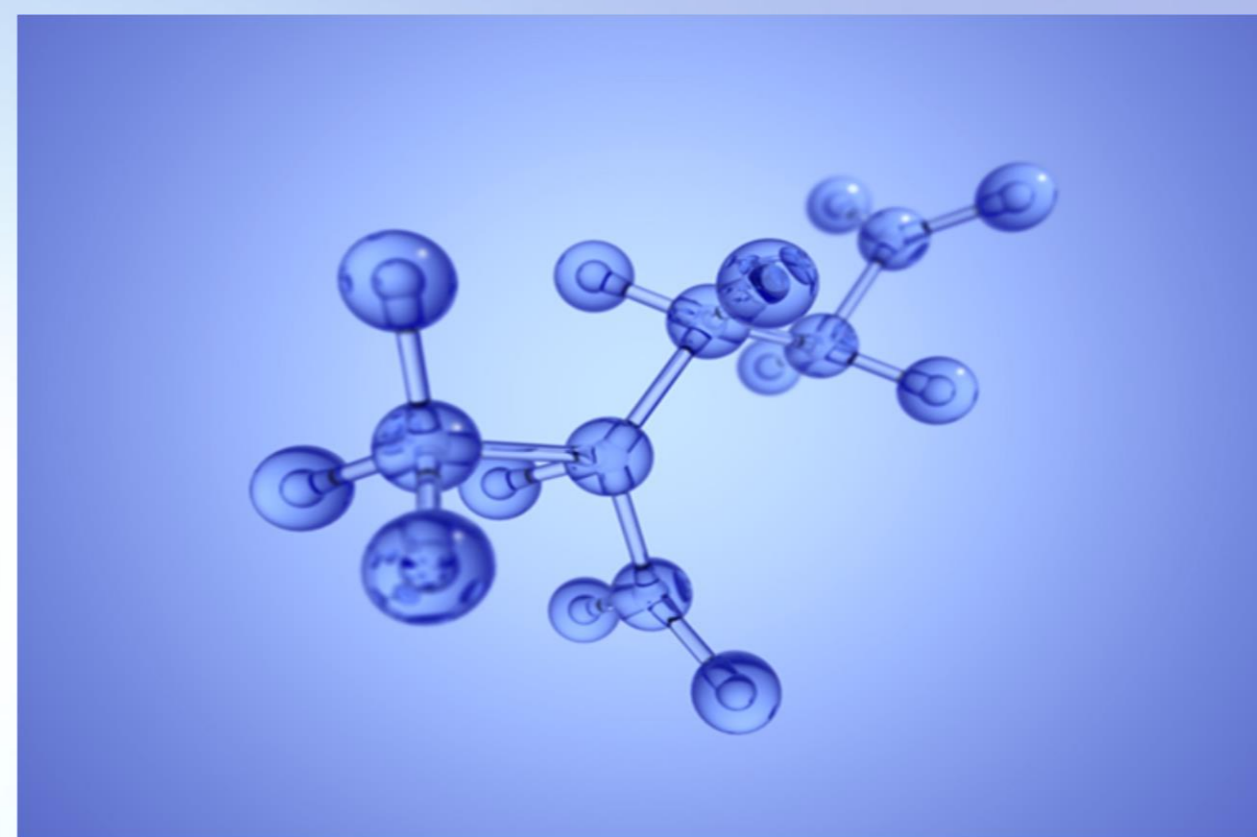
東金工場 〒283-0065 千葉県東金市押堀1415 TEL:0475-55-3381

お問合せはホームページまたはE-mailアドレスまで kaihatu@kalayan.co.jp

“あらゆる分野へ新たな付加価値製品を”

粘着及び各種コーティング・周辺加工

カラヤン株式会社



AD-sorbエラストマー

Developed product guide

衝撃吸収・制振・遮音材料

AD-sorbエラストマーシリーズ

【特徴】

- ◎基材に密着させるだけで、制振・衝撃吸収性能が出現します。
- ◎標準品の厚さは200 μ m ですが、厚さの異なるフィルムの作製も可能です。
- ◎他素材（フィルム・シート・不織布他）との組み合わせも可能です。
- ◎所定の形状に型抜きできます。
- ◎着色品の提供も可能です。※ROHS・REACH対応

【エラストマー層】

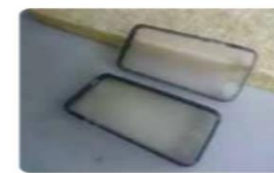
- ・ 厚み : 各仕様に応じて厚みを変動(30 μ -350 μ m)
- ・ 幅長さ : 最大幅/1100mm 原反長/通常150m
- ・ 厚み公差 : $\pm 10\%$
- ・ 主原料・性状 : スチレン系・アクリル系エラストマーの2種
- ・ 環境関連物質不使用証明: SDS資料他保有
- ・ 性能評価結果と評価方法
- ・ 色調 : 無色(要望により黒・白の着色可能)
- ・ 耐薬品性 : 酸・アルカリへの耐性有。有機薬品への耐性は低い
- ・ 寸法安定性 : ほぼ変化無し(70 $^{\circ}$ C・100時間/恒温槽)
- ・ 硬度 : 56(ShoreA)
- ・ 密度 : 0.98(/ cm^3)
- ・ 制振性能 : $Tan \delta$ 0.20(測定周波数500Hz: 非共振強制振動法)

※下記の数値は測定値であり、保証値ではありません。

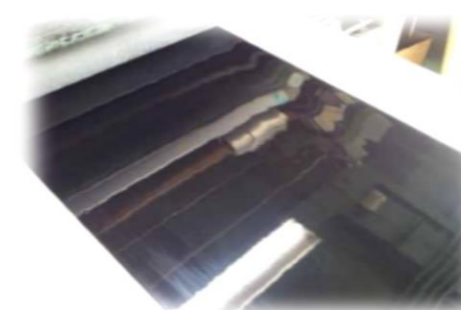
項目		SA645	SA745	SA845
密度・比重		0.98	1.1	1.1
鉄球落下試験	10mm径球使用	1~2	2~3	1~2
引っ張り強さ		1.0MPa	8MPa	7.20MPa
伸び		500%	400%	450%
表面抵抗率	200 μ m	$10^9 \Omega$ 以上	$10^9 \Omega$ 以上	$10^9 \Omega$ 以上
体積抵抗率	200 μ m	$10^9 \Omega \cdot m$ 以上	$10^9 \Omega \cdot m$ 以上	$10^9 \Omega \cdot m$ 以上
比誘電率	1MHz	2.3	3.7	3.8
	10MHz	2.3	3.4	3.5
誘電正接	1MHz	0.011	0.05	0.05
	10MHz	0.004	0.072	0.075
全光透過率	(Tt)	90.23	93.34	93.68
ヘイズ	(Haze)	40.17	6.6	6.2
自己粘着性		無	無	有

【採用事例・検討事例】

分野	グレード	用途
車輻関係	SA645・SA845	遮音/ルーフサイレンサー ドア内部
スマートフォン・タブレット	SA645	衝撃吸収/アンテナ廻り・液晶廻り
プリンター分野	SA845	遮音・衝撃吸収/内部機構部品他
有機EL	SA845	衝撃吸収/裏面保護
OA機器	SA645	制振・遮音/モバイルスキャナー
高速道路関係(屋内)	SA645	飛散・割れ防止対策シート
高速道路関係(屋内外)	SA845	飛散・割れ防止対策シート
住宅設備	SA845	飛散・割れ防止対策シート/遮光遮熱仕様含む



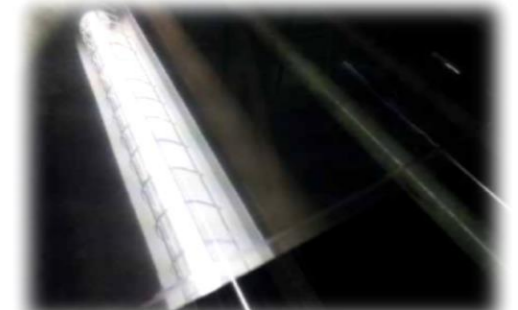
○フィルム・シート



200 μ 黒着色



250 μ 白着色



300 μ /PET複合/
高速道路標示保護

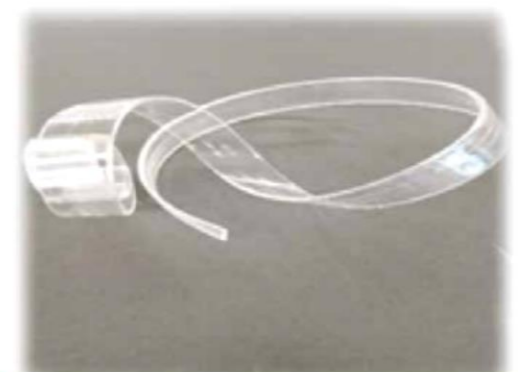
○成型・付帯加工例



ペレット化原料



射出成型/スマートフォン
保護ガイドカバー



異形押出成型/住設材料

衝撃吸収性能

※下記の数値は測定値であり、保証値ではありません。



【強化ガラス対象・鉄球落下衝撃試験】				厚み μ	鉄球落下高度(cm)				
略称	仕様	実装層	構成		120	150	190	240	300
単体	ブランク (強化ガラス)	—	ガラス単体	—	○	×	—	—	—
他社品	スマートフォン 表面保護材	自己粘着	PET100μ / 緩衝層92μ / PET38μ	295	○	○	×	—	—
SA645	SA645PET	自己粘着	PET75μ / SA645-300μ	375	○	○	○	○	×
SA745	SA745PET	自己粘着	PET75μ / SA745-400μ	475	○	○	○	×	×
SA845	SA845PET	自己粘着	PET75μ / SA845-300μ	375	○	○	○	○	×
SA845	SA845PET	自己粘着	PET75μ / SA845-400μ	475	○	○	○	○	○
備考									
試験条件				室温27.4℃ 湿度79% JIS R 3206 2003 強化ガラスの落球試験に規定される治具使用 ガラス板:強化ガラス 5mm 610*610「mm」 鉄球:2260g					

採用事例 高速道路トンネル内標示板保護

高速道路のトンネル内を走行中に車窓から見える非常電話の案内標識ガラスや遮音ガラス壁などで、飛石等の原因による破損が多々発生しているようです。

2015年7月、NEXCO西日本様の検証作業において、AD-sorbエラストマーをガラス表面へ密着させた場合、ガラスの破損・飛散防止に効果があることが実証され、管内複数のトンネル内部の標示板へ実装作業が始まりました。



検証作業概略

協力:西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社 京都事務所様

衝撃吸収シート仕様

PET75μ+SA645(300μ)複合



正常な状態



表面に物損痕あり破損



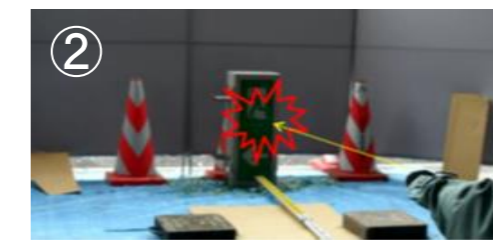
飛散・割れ防止対策シート実装

【検証実験】

- ①高さ2mの位置から重さ375gの錘を落下させ、シート貼り・無しの強化ガラスで実験
 - ②スリングショット(パチンコ)で重さ2.0gの鉄球を弾き衝撃吸収実験実施
- 上記2点の検証作業により、衝撃吸収シートの有効性を確認できた。



検証①-1 高さ2m位置からの錘落下試験 (既設強化ガラス:5t)



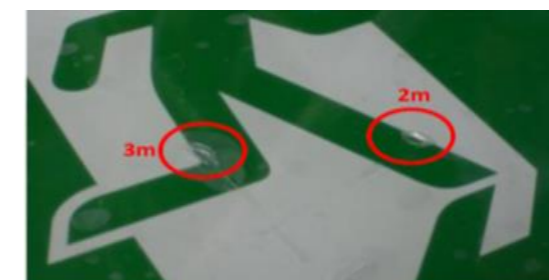
検証②-1 スリングショットで3m離れた位置からの衝撃試験 (既設強化ガラス5t)



検証①-2 高さ2m位置からの錘落下試験 (既設強化ガラス5t+衝撃吸収シート)



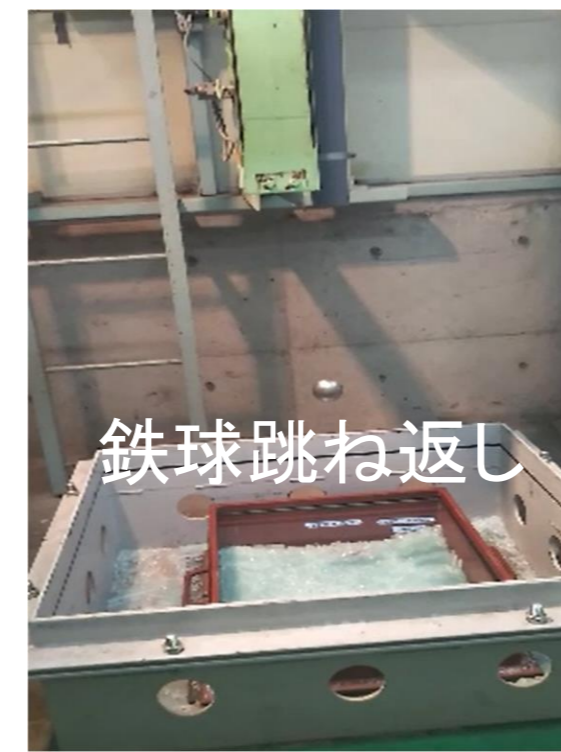
検証②-2 スリングショットで3m離れた位置からの衝撃試験 (既設強化ガラス5t+衝撃吸収シート)



*高さ3m位置でも実験:破損(無) 落下痕のみ



衝撃吸収シートの有効性は、蛍光灯・LED照明灯具・明かり部・遮音壁(ガラス部分)にも有効活用出来るものと思われれます



促進耐候性試験 (SUV)

試験機 岩崎電気製アイスーパーUVテスター 型式SUV-W151
 試験条件 照射モード 照度100mw 6時間 雰囲気63° RH 結露モード 2時間 雰囲気90%RH以上
 各モード間にシャワーリング10秒 照射時間と結露時間の合計を試験時間として表示

※試料: SA845-200μ

0時間 24時間後 48時間後 72時間後 96時間後 120時間後



高圧ガス工業株式会社 化成品事業本部

本社 〒530-8411 大阪市北区中崎西2丁目4番12号 梅田センタービル28階
 TEL.06-7711-2570 FAX.06-7711-3355
 東京 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番1号 日土地内幸町ビル9階
 TEL.03-3595-3128 FAX.03-3595-3121
 札幌 TEL.011-752-5301 静岡 TEL.054-236-1301 名古屋 TEL.0562-47-1488 福岡 TEL.092-938-0912

[URL] <http://www.koatsugas.co.jp> [E-mail] kaseihin@koatsugas.co.jp

コーティング・部品加工 カラヤン株式会社

本社・工場 〒484-0908 愛知県犬山市字大上戸1-8
 TEL.0568-67-5191 FAX.0568-67-5270
 東京営業所 〒111-0051 東京都台東区蔵前4-33-8 蔵前HKビル4F
 TEL.03-5821-7341 FAX.03-5821-7340
 東金工場 〒283-0065 千葉県東金市押堀1415
 TEL.0475-55-3381 FAX.0475-55-3382

[URL] <http://www.kalayan.co.jp> [E-mail] kaihatu@kalayan.co.jp

自動車、住宅、家電、OA機器等、さまざまな分野へカラヤンの製品が活躍

Kalayan CO.,LTD. COMPANY GUIDE

“あらゆる分野へ新たな付加価値製品を”

粘着及び各種コーティング・周辺加工

”粘着加工を中心とした周辺加工技術”をキャッチフレーズにカラヤン株式会社は、産業資材、工業資材、建築・土木資材などあらゆる分野へ加工製品を供給しております。加工材料はポリウレタンフォーム、ポリエチレンフォーム、ゴムスポンジ等、高分子発泡体から不織布・フェルト類などの繊維体、ALGCなどの無機材料まで多岐に渡り、これまで集積した加工技術を背景に付加価値の高い製品作りを追求しております。

粘着加工

ポリエチレンフォーム・ポリウレタンフォーム・ゴムスポンジ・不織布・アルミ箔・フィルム等への粘着加工が可能です(短板、長尺材を問いません)。特殊グレードの粘着加工についてもご相談下さい。

ラミネート加工

両面テープ等の各種粘着テープと基材を圧着ラミネート。長尺・短板のいずれも可能で、セパ付きテープの剥離紙を剥がしながらの加工も行えます。

打ち抜き加工

ラミネート連動プレス、カッター連動式プレスなどのほか、高精度高速プレスまで、あらゆる打ち抜きが可能です。

スリット加工

粘着の有無、材料の種類、長尺物、短板物、全切り・カットを問わずスリット加工が可能です。

裁断加工

大量生産の全自動機・小物用の小型機・試作用のプロッター・ハーフカットなどバラエティに富んだ裁断加工が可能です。



JQA-QMA
10349
本社
ISO 9001



JQA-EM
5893
本社
ISO 14001

環境対応粘着剤

トルエンの環境への負荷認識が高まっている現在、カラヤンではノトルエン粘着剤(K-1,K-5など)の拡販に注力しています。また、環境にやさしいエマルジョン粘着剤(水溶性)を推進中。カラヤンはVOC(揮発性有機化合物)の発生率0(ゼロ)を目標にした研究に取り組んでいます



会社概要

商号	カラヤン株式会社 Kalayan CO.,LTD.
代表者名	深堀 正昭
本社	〒484-0908 愛知県犬山市字大上戸1番の8
	(営業部) TEL 0568-67-5191 FAX 0568-67-5270
	(総務部) TEL 0568-67-5235 FAX 0568-67-8569
東京営業所	〒111-0051 東京都台東区蔵前4-33-8 蔵前H・Kビル4階
	TEL (03)5821-7341 FAX (03)5821-7340
東金工場	〒283-0065 千葉県東金市押堀1415
	TEL (0475)55-3381 FAX (0475)55-3382

設立年月日	昭和42年09月19日
資本金	5,000万円
決算期	9月30日(年1回)
従業員数	101名(平成29年9月30日)
売上高	25億9500万円(平成29年9月51期)
事業内容	粘着加工及び関連2次加工
主要取引銀行	十六銀行 犬山支店
	大垣共立銀行 小牧支店
	岐阜信用金庫 楽田支店
	名古屋銀行 羽黒支店
	三菱UFJ銀行 犬山支店

会社沿革

昭和42年9月	岡畑産業株式会社出資で設立 名古屋市に本社、春日井市に工場を置く
昭和47年4月	別会社東洋タックを設立粘着加工を開始
昭和50年1月	西春町に工場を設立ラミネート加工を開始
昭和50年4月	東洋タック株式会社を西春工場に吸収合併
昭和52年8月	本社を西春工場所在地に移転
昭和53年5月	西春工場の粘着加工部門を春日井工場に移設
昭和58年1月	犬山市に新工場を建設して粘着部門を移設
昭和58年5月	春日井工場を全面閉鎖して、犬山市に移転
昭和58年8月	粘着2号ラインが稼働
昭和58年12月	西春工場閉鎖
昭和61年11月	積水化学工業株式会社が資本参加
平成2年4月	隣接地に第2工場を建設、粘着3号ラインが稼働
平成9年4月	東京営業所を開設
平成11年1月	自動倉庫を建設、入出庫管理システムを導入
平成13年1月	千葉県に東金工場を開設
平成15年8月	ISO9001認証取得(本社)
平成18年3月	粘着4号ライン(通称グリーンライン)が稼働
平成19年9月	ISO14001認証取得(本社)
平成20年4月	受注生産管理システム更新
平成25年2月	「平成25年度 名古屋市工業技術グランプリ」で名古屋市工業研究所長賞を受賞
平成29年9月	創立50周年